

第1回 嘉麻市高齢者福祉計画・介護保険事業計画検討協議会 議事録

○日時

令和2年7月22日（水）13:30～14:20

○場所

嘉麻市本庁舎5階5A会議室

○出席委員数

12人（欠席0人）

○傍聴人数

0人

○協議事項

- ▶ 嘉麻市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画概要及び検討協議会スケジュール案について

○協議内容

辞令交付、市長あいさつ、委員ならびに事務局の自己紹介の後、会長に岩見委員、副会長に後藤委員が選出された。また、議事録の確認のため、靱井委員が岩見会長より指名された。

会長の議事進行で、事務局より、配布資料を使用しながら、嘉麻市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画概要及び検討協議会スケジュール案について説明を行った。

事務局から説明に対し、以下のような質疑応答が行われた。

（委員）

- ・一般高齢者に対する調査にあたっては、民生委員に協力をお願いし、アドバイスをもらうようにしたら、もっと回収率が上がったように思う。以前にも同様のことを意見したが反映されていないので、残念に思った。

（事務局）

- ・民生委員の皆様へのご連絡が不十分であったこと、お詫び申し上げたい。次回調査の際には、考慮したい。

（委員）

- ・老人クラブの理事会で、この計画の調査のために、老人クラブの役員会でグループインタビューが行われたが、その際、介護認定について、公平性にかけているのではないかとの指摘があった。このことについて、どのように考えるのか、お聞かせ願いたい。

（事務局）

- ・介護認定については、訪問調査の結果とともに、主治医からの意見書を含め、医師や介護等の専門職からなる介護保険審査会のなかできちんと検討され、認定されるもので、そこでの結果である認定された要介護度は公正公平に実施されているものと理解している。

（委員）

- ・次回理事会の際、その件を説明してもらいたいと考えるが、いかがか。

(事務局)

- ・調整したい。

(委員)

- ・2市1町で、5ブロック地域包括ケアシステム推進協議会が実施されているが、そのことと、この計画とはどのように関連してくるのか。また、予算はどうなっているのか。

(事務局)

- ・この計画で示す在宅医療・介護連携推進事業のなかで、5ブロック地域包括ケアシステム推進協議会が実施されることになる。また、本事業については、飯塚市と嘉麻市と桂川町の2市1町が合同で飯塚医師会に委託しているが、高齢者人口比に応じて委託費を按分し、嘉麻市からは飯塚市に分担金を支払い、一括して飯塚市と医師会が契約している形となっている。

(委員)

- ・災害時に地域包括ケアシステムをどう維持していくのか、災害時に被害が発生した際、高齢者の医療等をどう確保していくのか、そのような課題についても、この計画のなかで触れてもらえたらと考える。

(事務局)

- ・在宅医療・介護連携推進事業において、嘉麻市の稲築・碓井ブロックでは稲築病院、西野病院、嘉穂・山田ブロックでは日赤病院と鎌田病院がそれぞれ拠点となり、5ブロック地域包括ケアシステム推進協議会の場で、多職種の専門職が集まって、災害時も含め、自分たちの役割について検討している。このような取り組みのことを、この計画のなかで示していきたいと考える。

(委員)

- ・同じような名称が付いた会議がたくさん開催されている状況があるので、それぞれの会議の趣旨などをわかりやすく整理してもらえると助かる。

(事務局)

- ・検討したい。

(委員)

- ・この計画の概要がわかるようなものがあるとご提示願いたい。

(事務局)

- ・第7期の計画書を提供したい。

嘉麻市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画概要及び検討協議会スケジュール案が委員の拍手をもって承認された。

最後に事務局より、今後のスケジュールの説明などがあり、本協議会は終了した。

以上